

令和元年11月7日

都内私立中学高等学校  
校 長  
環境教育担当教諭  
理科担当教諭  
関係教職員 殿

(再 通 知)

日程変更のお知らせ

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
環境教育研究会委員長 村上 精一  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 環境教育研究会「講演会」のご案内

# 「バイオプラスチックの現状」

錦秋の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2018年7月にスターバックスは、プラスチック製の使い捨てストローの使用を2020年までに世界中の店舗で全廃すると発表しました。コカ・コーラやマクドナルド、ボルボ・カーズなど多くの企業もプラスチック容器や包装、素材のリサイクルやリユースについての目標を発表しています。また、最近では海洋プラスチック問題が注目されており、2015年ドイツG5首脳宣言において、海洋ごみ（とりわけプラスチック）が世界的な問題であることが確認されています。このように、プラスチックは数多くの製品や部品に利用されている反面、環境に対する問題点も多い物質であり、循環型の社会を目指す上でもしっかりと向き合う必要のある物質です。

今回は、循環型社会の実現に重要な役割を果たすと考えられる「バイオプラスチック」について理解を深められるよう、講演会を企画いたしました。担当教科に関わらず、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。※諸般の事情により日程が変更になりましたのでご注意ください。

記

1. 日 時 ~~令和元年11月26日(火)~~ ⇒ **11月25日(月)**  
18:00 ~ 20:00 (質疑応答含む) ※ 受付開始 17:30 より

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 会議室 ※裏面案内図をご参照ください。  
千代田区九段北4-2-25

3. 講 師 日本バイオプラスチック協会 顧問 吉田 正俊 氏

※日本バイオプラスチック協会は、環境に調和した循環型社会の実現に重要な役割を果たす「生分解性プラスチック」と「バイオマスプラスチック」(総称してバイオプラスチックと定義)の普及促進と、技術的な問題の解決を目的として設立された、プラスチックに関する民間団体です。

4. 内 容 バイオプラスチックに関する基本知識、取り巻く環境、今後の取り組みなど。

5. 定員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しています)
7. 申込方法 11月22日(金)までに下記宛 Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)



東京私学教育研究所 環境教育研究会 担当：岡沢・山本  
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

- 地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
- 地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
- JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅  
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

環境教育研究会「講演会」参加申込書 [ 11月25日(月)実施 ]

| 学 校 名                                 | 氏 名 (ふりがな) | 担当教科 |
|---------------------------------------|------------|------|
|                                       |            |      |
| 【本講演会で聞きたいこと、関心のあることなどございましたらご記入ください】 |            |      |
|                                       |            |      |

上記の通り申し込みます。

令和元年 月 日

東京私学教育研究所 御中

校 長 (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)  
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

|     |        |
|-----|--------|
| 理由等 | FAX番号: |
|-----|--------|